

病院規模拡大

透析患者受入れ体制充実

透析患者さんの増加による、透析施設の増床計画が昨年より進められていたが、八月十二日、旧食堂会議室あとに新透析室が完成、九月一日より稼働される予定である。又一階の透析室も、改修予定である。

新透析室はベッド数二十二で、一階の現在の透析室とで計五十八となり、大幅な増床となる。この結果、最大三百人以上の患者数の受け入れが可能になった。

透析室は、六月末、新たに吉成昭雄さん、藤井俊治さん、斎藤晃さんの臨床工学技士が誕生、スタッフの充実も加わり、より「質の高い医療」が期待されている。

一方、六月十一日竣工された管理棟は、現在幅広く職員

に利用されている。総面積六百平方メートル、一階にはコンピュータルームをはじめ、中会議室、物品庫等、二階には、大会議室（食堂）、二つの小会議室、休憩室等がある。特に清潔感溢れる食堂や、畳張り茶の間の雰囲気も好評である。

休憩室は、職員の間でも好評である。

六月三十日をもって退職された、野尻亨医師の後任として、七月一日より、内海謙医師が赴任された。

先生は、昨年、東邦大学を卒業し、東京女子医科大学腎臓センターに入局、現在当院にて活躍中である。将来は、移植を専門にしたいと希望されている。君津に来てからは、一か月で三千三キロもドライブした、という無類の車好きである。

今後、職員との交流を図り、一所懸命、仕事に励みたいと語っている。



「美女連」に盛大な拍手



楽しかった職員旅行 神戸・花博に

今年も六月十二日より、三週に亘って、恒例の職員旅行が行われた。今年の参加人数は百二十名であったが、話題の花の万博、大阪、神戸の観光ということで非常に盛り上がり

コンピュータ運用の現状

電算室勤務 大澤 廉也



当院に電算室が発足して2年が経過した。現在、電算室としての業務内容は、

- ① 医事用オフコンの運用管理
- ② パソコンの維持管理
- ③ 小規模ソフトウエア開発
- ④ 業務ソフトの導入支援
- ⑤ その他（調査・相談等）

となっている。とはいえ要員1名で運営している都合上、

各部署からの要望に十分応えられないのが現状である。大企業の電算センターとはひと味違う、一民間病院の電算室として、何をし何をすべきでないか、また何が可能で何が不可能か、それを考えつつ送る毎日である。

医療機関の汎用的コンピュータ導入率は近年上昇傾向に

あるが、利用形態から見れば一部の大病院を除けば主として、無理のないOA化を推進したい。

さて、今年も新型医事用オフコン導入、コンピュータ室完成、と環境は整備されつつある。この環境にバランスした電算室であるよう、今後努力して行きたい。

毎日、起票・記帳・転記・分類・集計・整理といった事務作業に追われている方、応相談子細面談駅近徒歩2分：

をみせた。

一日目は花博を中心としたスケジュールで、いくつかのパビリオンを見学して花博の一部をかい間見ることができた。

二日目は自由行動で、それぞれのプランに沿って、神戸市内探訪、名所・旧跡 散策等楽しい半日を過ごし、異国情緒を味わった。

日頃の仕事の労をねぎらい、英気を養う二日間であった。企画実施に力を注いでくれた互助会幹事の皆様、御苦労

リゲイン
ega
SANKYO 共

黄色ト
黒ハ
勇気ノ
シルシ
24時間
戦エマ
ス力。

三共のビタミンドリンク
リゲイン 医薬品
Regain

◎薬局・薬店でお求めください。

90
おかげさまで三共は
創立90周年を迎えました。

ビタミン配合肉休疲労時の栄養補給に

部署だより ★PART-II

24時間 戦っています!

真夜中の腹痛、思いもかけぬケガ、病気や事故は昼夜を問わず突然やってくる場合があります。だからこそ病院は、いつでも対応できる準備をしなければなりません。そこで働く職員の中には、通常の勤務を終え帰宅した後でも、ポケットベルの呼び出しで、再び緊急の勤務につく人達もいます。シリーズ二回目の今回は、二十四時間、眠ることのない病院を支えている部署をいくつか紹介しましょう。

検査室

病態情報の提供をリアルタイムで



超音波検査室は超音波、眼底検査を施行しています。超音波検査は人の耳に聞こえない高い周波数をもつ音、すなわち超音波を体内に入射し、各臓器から跳返ってくる音の強さを画像としてとらえる方法で無侵襲です。又、超音波検査は検査の最中、読影しながら検査を進めていくことが、他の画像診断と異なる点

人員構成は臨床検査室六名、超音波検査室二名です。臨床検査業務は医学の進歩に伴い、年々広範多岐となっています。臨床検査室はおもに患者さんより採取された血液や尿、体液などの種々成分を分析し、診断情報を提供しており、当院では血液を検体とする臨床化学、免疫血清、血液検査と尿、穿刺液などの一般検査、肺、循環機能検査などを行っています。

保育所

お母様方、安心して働いて下さい



私達の保育所は小さなお子様を抱えて病院に勤務していらっしゃるお母様方が安心して働けるようにと創設された院内保育所です。新築された保育所に引越してから、はや八ヶ月。現在、0才児三名、一才児五名、二才児四名、三才児五名、四才児七名、五才児一名、

計二十五名の子供達と六名の保母が、朝七時から深夜までの間を、この新しくして広い保育所で過ごしています。良く遊び、良く食べ、良く寝てを基本に、「おもしろかった!明日も保育所に行きたい」と子供が思えるような保育を目指しています。

初夏のこの季節、子供達の楽しみは散歩。散歩途中で見つけた桑の実やさくらんぼを食べ、口の回りを真赤にしたリ、アリや虫を見つけた度に皆で道にしゃがみ込んだり等、興味、関心は尽きることなく広がる一方で、目的地迄たどり着けないことも度々です。そして夏には、時々子供達に引っこ抜かれ、踏まれながらも育っているトマトやキュウリの収穫と、朝顔やヒマワリ等の開花の楽しみが待っています。

もちろん一番の楽しみは、子供達の健やかな成長ですね。(記・六月) (T)

中材

手術衣に変身、緊張感一段と



手術室と中央材料室を兼ねている部署構成人員は、ナース三人、ナースエード二人、准看護生一人で、平均年齢三十五才中独身ギャル三人もいる合計六人のスタッフですが、時折他部署よりの応援もあり業務を遂行しています。午前中は、中央材料室の業務と手術室の準備、内視鏡や気管支鏡の介助などを行なっています。手術日の午後からは、ブルーの上下服、マスク

と帽子を着用し、色っぽい目から厳しい目だけが強調されるスタイルに変身致しますが、変身と共に、緊張感が一段と高まり、身が引き締まる思いで手術にのぞみます。

最近では、スタッフ間で中材難聴という、奇妙な病気が流行しています。それは、大きい声で会話をしなければ聞こえない、通じないという不思議な症状です。電話口で大きい声が出た時は、あしからず、ごめんなさい。

これからのスタッフ一同、頑張りますので、よろしくお願ひ致します。(Y)

医局

豊かな個性、その素顔



医局は現在、四人の常勤医で構成されています。各人の簡単な紹介をします。

阿部正浩先生は、東京女子医大腎センターから昨年十月より赴任しました。阿部先生は子供好きで、愛娘は眼の中に入れても痛くないそうです。また奥さんへの気配りも人並はずれたものがあるようです。

加藤正久先生は、帝京大学付属病院第二外科から今年四月より赴任しました。加藤先生は、いわゆる万能型の人で、しかも負けず嫌いです。幅広い趣味を持ち、その各々を極めようという強欲なところがあります。

内海謙先生は、今年七月より野尻先生の後任として、東京女子医大腎センターより赴任しました。映画俳優ばりの甘いマスクで今後の活躍が期待されます。かなりの走り屋で、銀色のギャランには気をつけて下さい。

私、高橋は、昨年四月より、帝京二外から来ております。今年の夏は猛暑の様で、この暑さを乗り切る為、海や山で体を鍛えている今日この頃です。(T)

BREAK TIME

食欲のない日に……

吉田 睦子

ハーブや山椒の葉、しその花など庭先の香りを浮かべて水を作ります。ごはんの重たい日は、思い切って品数を少なくした食卓に、ソーメンや冷奴のメニューが主役です。大鉢に盛込んでこの水を色どりに楽しみます。見た目も涼しげでとてもきれいです。食をさそいます。又、チェリーやオレンジを入れたアイスクューブを浮かべて食前酒に。気分がかわっていいものです。素敵な氷のおしゃれを楽しみませんか。

CHUGAI 中外製薬

なにかとお忙しいサラリーマン、OLのみなさんへ。ままならぬは、世の習い……とはいうものの、毎日毎日「帰りたいのに、帰れない」では、あんまりです。体だって、悲鳴をあげます。早めにグロンサンを。どうせやるなら、仕事も笑顔でスイスイ化、ね。

滋養強壮、肉体的疲労時の栄養補給に

グロンサン

強力内服液

CGK 0590

帰れない。帰りたい。

ネクタイ、帰りたいになる!!

シリーズ「病気を考える」②

血液透析

当院では、慢性腎不全の治療として、血液透析療法を、病院開院の昭和四十九年より始めています。患者数は現在二百余名で、百三十床の中規模病院ながら、県下では第四位という現状です。

当院の医療サービスのなかで、腎不全治療の占める割合は大きく、透析療法への関心も高まっています。そこで今回は、血液透析をとりあげてみました。現在、当院で外来診療をされている、東京女子医科大学腎臓内科講師、佐中致先生には、血液透析を行なう慢性腎不全という病気について、解説していただきました。又、当院の透析療法に携わっている方々に、それぞれの立場から、語っていただきました。

透析療養 持続の秘訣

透析歴十年九ヶ月 武井 隆

「今日と言う日は明日の為に」と一日一日を大切に過ごして、はや十年の歳月が流れました。

透析療養に十年の歳月を費やしなが、何一つ専門的知識を得ていない私であるが、体得した大切な事は三つ程あります。(他にもたくさんありますが) 体重の安定を図る事、胃

袋を大切にすること、食指を使わない事です。透析治療中は、透析室職員の方々の看護により心配は一切していません。要は私生活に於いて自分に厳しくすることこそが、長期透析療養の秘訣だと信じております。

「体力は健康な人の五分の一、透析は重労働」と茅野先生頭初御教を厳しく護り、今後の病と道連れで存命の限りに精一杯生きております。

「慢性腎不全は治らない」この工場の破壊は、少し壊れたり、完全に壊れたり、様々です。それは、破壊の原因(慢性腎炎、糖尿病性腎症などの原疾患)が全て

「慢性腎不全は治らない」この工場の破壊は、少し壊れたり、完全に壊れたり、様々です。それは、破壊の原因(慢性腎炎、糖尿病性腎症などの原疾患)が全て

慢性腎不全とは?

医師 佐中 致



腎臓は人体のゴミ処理工場」私達は、誰でもおしっこ(尿)を出します。これは、体の中のゴミを外に出し、体の中

常に住みやすい環境にするためです。このゴミのことを老廃物と呼びます。それは、尿酸素、クレアチニン、尿酸

という化学物質です。腎臓は、これらを尿とともに体の外に捨ててしまうため、いわばゴミ処理工場のような働きを演じているのです。

腎臓は生化学工場」腎臓は、ゴミを処理するだけでなく、血圧を維持するた

め、血圧を維持するためのレニン、赤血球を作るためのエリスロポエチンというホルモンや、骨の形成に必要なビタミンDを産生する工場でもあります。

「操業停止が慢性腎不全」慢性腎不全とは、このような工場の設備が何年もかかってゆっくりと壊れていった状態です。だから、知らず知らずのうちに体の中にゴミが溜っていき、必要なホルモンが作られないので、貧血、骨障害などが起きてくるのです。

レニンが出来るすぎると、高血圧にもなります。無論、ゴミが溜まりすぎると、食欲が無くなり、出血しやすくなったり、息苦しくなったり、腫れたり、色々の症状をおこしてきます。

これに対して、急性腎不全は、設備は壊れずに残っています。その設備をうまく使えないだけなのです。だから、多くの患者さんは治るのです。

「慢性腎不全は治らない」この工場の破壊は、少し壊れたり、完全に壊れたり、様々です。それは、破壊の原因(慢性腎炎、糖尿病性腎症などの原疾患)が全て

「慢性腎不全は治らない」この工場の破壊は、少し壊れたり、完全に壊れたり、様々です。それは、破壊の原因(慢性腎炎、糖尿病性腎症などの原疾患)が全て

「慢性腎不全は治らない」この工場の破壊は、少し壊れたり、完全に壊れたり、様々です。それは、破壊の原因(慢性腎炎、糖尿病性腎症などの原疾患)が全て

「慢性腎不全は治らない」この工場の破壊は、少し壊れたり、完全に壊れたり、様々です。それは、破壊の原因(慢性腎炎、糖尿病性腎症などの原疾患)が全て

「慢性腎不全は治らない」この工場の破壊は、少し壊れたり、完全に壊れたり、様々です。それは、破壊の原因(慢性腎炎、糖尿病性腎症などの原疾患)が全て

「慢性腎不全は治らない」この工場の破壊は、少し壊れたり、完全に壊れたり、様々です。それは、破壊の原因(慢性腎炎、糖尿病性腎症などの原疾患)が全て

「慢性腎不全は治らない」この工場の破壊は、少し壊れたり、完全に壊れたり、様々です。それは、破壊の原因(慢性腎炎、糖尿病性腎症などの原疾患)が全て

血液透析とは?

臨床工学技士 三浦 國男



異なるし、途中の手当の仕方にも人によって違うからです。破壊は、半永久的で、これを治す特効薬はありません。勿論、手術なんてできません。しかし、慢性腎不全の進行は遅くさせることができます。工場の破壊をゆっくりさせ

「透析食のくふう」外来透析患者を対象に、昼食の「お弁当」を作り始め、今年で九年になります。この間、食数は増え続け、現在一日約九十食を調理しています。

一食当り、エネルギー七百キロカロリー、蛋白質二十グラム、塩分二グラムを基準に①寝ながらでも食べやすい食事の工夫、②飯はのり巻、魚は切身を使用、③一口大にカットする等)④エネルギー補給となるおやつ

の工夫③治療用特殊食品を利用した献立の工夫④食欲をそそる色合い、盛り付けの工夫(仕切りのあるお弁当箱の使用)等を考え合わせ、献立を作成、調理しています。

制約のある食生活の中で、少しでも喜んでいただける「お弁当」となる様、栄養科職員で腕を振るう毎日です。

「慢性腎不全は治らない」この工場の破壊は、少し壊れたり、完全に壊れたり、様々です。それは、破壊の原因(慢性腎炎、糖尿病性腎症などの原疾患)が全て

「慢性腎不全は治らない」この工場の破壊は、少し壊れたり、完全に壊れたり、様々です。それは、破壊の原因(慢性腎炎、糖尿病性腎症などの原疾患)が全て

「慢性腎不全は治らない」この工場の破壊は、少し壊れたり、完全に壊れたり、様々です。それは、破壊の原因(慢性腎炎、糖尿病性腎症などの原疾患)が全て

「慢性腎不全は治らない」この工場の破壊は、少し壊れたり、完全に壊れたり、様々です。それは、破壊の原因(慢性腎炎、糖尿病性腎症などの原疾患)が全て

「慢性腎不全は治らない」この工場の破壊は、少し壊れたり、完全に壊れたり、様々です。それは、破壊の原因(慢性腎炎、糖尿病性腎症などの原疾患)が全て

グロリニマイ・オブ・ライフをめぐって

看護師 小畑 ヒロ子



透析医療、技術、ケアの質の向上で十年以上の長期透析の患者さんが非常に増えており、現在、我が国における患者数は九万人を越えています。透析患者さんは基礎体力が低下している為、一旦、体調をくずすと回復に時間を要します。又、長年透析を続けるうちに色々な合併症が引き起こされることもあります。私達は、そのような合併症の早期発見につとめ、少しでも早く回復する様に、ケアを充実させていきたいと思っています。そして治療を継続しながら有意義な生活が送れる

透析食のくふう

外来透析患者を対象に、昼食の「お弁当」を作り始め、今年で九年になります。この間、食数は増え続け、現在一日約九十食を調理しています。

一食当り、エネルギー七百キロカロリー、蛋白質二十グラム、塩分二グラムを基準に①寝ながらでも食べやすい食事の工夫、②飯はのり巻、魚は切身を使用、③一口大にカットする等)④エネルギー補給となるおやつ

の工夫③治療用特殊食品を利用した献立の工夫④食欲をそそる色合い、盛り付けの工夫(仕切りのあるお弁当箱の使用)等を考え合わせ、献立を作成、調理しています。

制約のある食生活の中で、少しでも喜んでいただける「お弁当」となる様、栄養科職員で腕を振るう毎日です。

「慢性腎不全は治らない」この工場の破壊は、少し壊れたり、完全に壊れたり、様々です。それは、破壊の原因(慢性腎炎、糖尿病性腎症などの原疾患)が全て

「慢性腎不全は治らない」この工場の破壊は、少し壊れたり、完全に壊れたり、様々です。それは、破壊の原因(慢性腎炎、糖尿病性腎症などの原疾患)が全て

「慢性腎不全は治らない」この工場の破壊は、少し壊れたり、完全に壊れたり、様々です。それは、破壊の原因(慢性腎炎、糖尿病性腎症などの原疾患)が全て

「慢性腎不全は治らない」この工場の破壊は、少し壊れたり、完全に壊れたり、様々です。それは、破壊の原因(慢性腎炎、糖尿病性腎症などの原疾患)が全て

自動血圧計・体温計・床ずれ防止用マット等

「ウオーターマット」

医療用品・介護用品販売

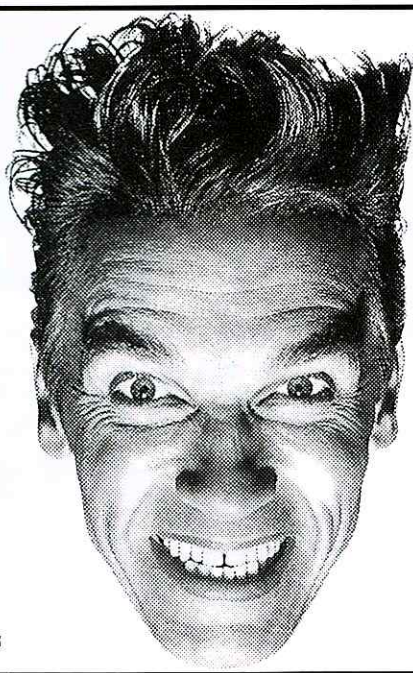
株式会社 イリカ

東京都文京区湯島2-21-2MDビル2F

TEL.03-814-4765

FAX.03-814-4768

魔人V、来日



ちんぷん、たいしょー



アリカンVドリンク

タケタのワイタミンドリンク 武田薬品工業株式会社ヘルスケア事業部 〒103東京部中央区日本橋2-12-10

お疲れげなでに 野尻先生



野尻先生は、新聞委員としても、多大な活躍をされた。

仕事に遊びにと、大いに人生を満喫され、君津を去るにあたっては、断腸の思いがあったことだろう。そんな先生から、次の様なメッセージをいただいた。

西暦三三〇年、ヤマトタケルは、東夷征伐の犠牲となり富津の海に身を投じた弟橘姫のつぎない愛を感じて、なかなかこの地を去れずにいた。「君(ヤマトタケル)去らず」キサラズ・キミツと転じてこの地の名があるそう。

そして約千七百年後の現在、富津の海を目前にして、やはり君不去の地を去り難く、いやむしろ、この地に対し敬虔な祈りと深い感謝を抱いて、去らむとする一人の男が現れた。(タケルの生まれ代わりか?)
それが、実は今の私だということ。賢明なる玄々堂の皆様には既にお気付きでしょう。



※入職者※

- 小副川敦子(4F、准看護婦)(4.9)
 - 佐藤 美紀(4F、ナースエード)(5.1)
 - 竹内ふみ子(栄養科、調理師)(5.22)
 - 川崎美千代(4F、看護婦)(6.1)
 - 壇 美香(HD、准看護婦)(6.1)
 - 鳥海扶三子(3F、看護婦)(6.1)
 - 河合 啓子(3F、看護婦)(6.18)
 - 阿部 直美(4F、看護婦)(7.1)
 - 岡田 純子(HD、准看護婦)(7.1)
 - 高吉 里香(3F、看護婦)(7.1)
 - 内海 謙(医師)(7.1)
 - 松井 京子(栄養科、調理助手)(7.30)
- ～活躍を期待しています～

※退職者※

- 開 貴子(ICU、看護婦)(5.19)
 - 三原たけ子(3F、看護婦)(6.15)
 - 野尻 亨(医師)(6.30)
 - 西山 和子(HD、准看護婦)(7.31)
 - 窪田 澄子(HD、准看護婦)(7.31)
 - 石井百合子(栄養科、栄養士)(7.31)
- ～お疲れ様でした～

※定年退職者※

- 浦上アヤ子(管理)(8.16)
- ～長い間お疲れ様でした～

※結婚※

- 刈込多美子(病棟医事課)(5.20)
 - 花澤 久子(3F)(6.3)
- (旧姓、馬場)
～おめでとうございます～

※出産※

- 榎本 洋子(外来)(3.21)
 - 長男 太輝ちゃん
 - 浦部 勉(放射線科)(6.11)
 - 長女 愛ちゃん
 - 高橋 弘明(バ・ファーマシー)(8.3)
 - 長男 尚希ちゃん
- ～おめでとうございます～

入退職・結婚・出産

(H.2.4～)

感謝状
浦上アヤ子殿
あなたは十五年九月月に及び管理課の一員として誠意をもって業務に当り院内の環境整備に寄与されました。ここに深く感謝の意を表します。

平成二年八月十六日
特定医療法人 新都市医療研究会 君津会
玄々堂君津病院
院長 高岡 正行

スツプ(神戸花博にて)

学会発表分

学会名	テーマ	発表者	共同研究者
第36回 日本消化器外科学会 東京 7月5、6日	高齢者担癌患者術後のMRSA感染症における術後早期の免疫機能について	加藤正久	橋本 肇 山城守也 沖永功太
第35回 日本透析療法学会 横浜 7月7、8日	持続的血液透析法の有用性	池澤正雄	斎藤 晃 藤井俊治 三浦國男
第35回 日本透析療法学会 横浜 7月7、8日	透析患者に発症した大腸癌の肝転移の1例	阿部正浩	寺岡 慧 太田和夫

BREAK TIME

コーラス
白井 洋子

美人の伴奏者と、若くて優しく時には厳しく指導して下さる先生の下で、気軽に歌える地域の合唱団です。月2回の練習日には、家事を手早く済ませ公民館に向かいます。体操し、発声練習、それから楽しく厳しい歌の練習に入ります。2時間30分の練習時間はとても充実しています。全身を使い声を出した後は爽やかで、一番のストレス解消になります。

夏の合宿の後や、年1回の合唱祭、文化祭の本番の後は、ビールで乾杯。そんな歌の好きな仲間達です。

BREAK TIME

合い言葉は
ビッグエコー

吉成 昭雄

私は無類のカラオケ好きであり、他人がたとえ私の唄を騒音といっても、唄をやめません。現在、カラオケボックス“ビッグエコー”に週2回ほど通っています。この店では唄のパスポートを発行しており、料金3,000円毎にスタンプを押してくれます。全部で200スタンプ押されると、グアム島旅行に招待されます。つまり、最低60万円つぎ込みはグアム島に行けるのです。私は絶対にグアム島に行くまで唄うぞ!

偉大なメンバー一名を欠いての今回は、病院広報紙としての「HUMAN」のあり方について、再三考えさせられ、皆様の御協力を得て無事に二作目を発行するに至った。

▼今回もまた何とか出来上がったという感はあるが、夏バテにもめげず、元気にペンを走らせているスタッフの姿は、何とも頼もしく感じられる。(往沢)

▼今回は身重の編集長の負担を軽減すべく、東奔西走、大お待ちしております。

▼少年の時、走っていました。どうして走り続けるのかわからなかった。今、ようやく解りかけてきました。生きるすばらしさを。(山口)

▼まだまだ、未熟な私達に、貴重な御意見をお聞かせ下さい。

BACK STAGE

編集後記

MEMO

活躍——の予定でした。が、結局、皆なの足を引っ張っただけで終わってしまいました。嗚呼……。(小松)

▼気づかぬうちに月日は人を変えてゆくのですね。でもけつして変わらない部分も大切だと思えます。心のままに。(吉田)

▼最近、夏バテ気味で食欲もなく……ん？食欲はありと体が重く……ん？こりや、単なる食べ過ぎで、太っただけじゃないのよ？(山本)

▼暑い盛りも過ぎましたが、私の住む職員寮は、お陰様でクーラーが完備されているため、原稿書きよりも昼寝が充実する、今日この頃です。(羽山)